

平成28年4月7日

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズグループ
 代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全
 (コード番号：8732 東証第一部)
 問合せ先 取締役 C F O 中西 典彦
 (TEL. 03-4540-3804)

平成28年3月次 月次概況（速報）のお知らせ

平成28年3月次の当社グループの月次概況（連結ベース）を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び外国為替取引預り証拠金は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

年 月	平成 27 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	593	440	534	470	456	544	510	552	558	464	387	490
外国為替取引高 (単位：百万通貨単位)	164,450	87,835	93,958	80,634	80,504	92,881	83,564	89,674	95,887	71,822	55,460	64,288
顧客口座数 (単位：口座)	253,179	254,732	256,494	258,189	259,825	261,736	263,685	265,521	267,463	268,916	270,219	271,544
外国為替取引預り証拠金 (単位：百万円)	48,114	47,653	47,961	48,896	48,707	50,101	50,236	48,253	52,815	51,725	50,355	49,480

年 月	平成 28 年											
	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
営業収益 (単位：百万円)	572	559	528									
外国為替取引高 (単位：百万通貨単位)	92,445	96,278	70,156									
顧客口座数 (単位：口座)	272,521	274,164	275,538									
外国為替取引預り証拠金 (単位：百万円)	60,316	60,224	59,769									

- (注) 1. 外国為替取引高は、顧客との相対取引による通貨毎の取引高を原通貨単位のまま合計したものであり、円換算は行っていません。
2. 顧客口座数及び外国為替取引預り証拠金は、それぞれ月末時点の口座数及び残高であります。
3. 平成20年5月より代用有価証券の取扱いサービスを開始し、外国為替証拠金取引に使用できる代用有価証券の預り残高が発生しておりますが、現時点では外国為替取引預り証拠金の残高と比べ重要性が小さいため記載を省略しております。
4. 平成23年8月より差金決済取引（CFD）の取扱いを開始しており、CFDにおける預り証拠金、取引高（原取引単位を米ドルに換算）及びこれに伴うトレーディング収益はそれぞれ「外国為替取引預り証拠金」、「外国為替取引高」及び「営業収益」に含めて表示しております。

< 3月次の概況 >

3月の外国為替市場は、米ドル／円については、1ドル＝112円台後半で取引が始まり、米国経済指標の堅調な結果等から2日には月の高値となる114円台後半をつけたものの、その後の指標が強弱入り混じる結果となったことから方向感の見え難い展開となり、中旬にかけて112円台前半から114円台前半にかけての狭いレンジでの推移となりました。その後、16日に開催されたFOMC（米国連邦公開市場委員会）において米国政策金利の見通しが大きく引き下げられるとドル売りが優勢となり、17日には一時年初来の安値となる110円台半ばをつけましたが、翌週になって米国利上げ観測が台頭すると値を戻し、112円台半ばで月末を迎えました。米ドル／円の月を通じての変動率は、高い変動率となった前月から大きく低下しました。一方、米ドル／円以外の主要な取扱い通貨である欧州・オセアニア通貨についても、豪ドル／円や英ポンド／円が比較的高い変動率を維持したものの総じて変動率は低下し、米ドル／円を含めての全体としての変動率も前月の水準を大きく下回りました。

このような状況の中、外国為替取引高は、営業日数が23日と前月に比べ2日増加したものの、変動率の低下による減少を補うには至らず、前月比27%減少の701億通貨単位となりました。一方、営業収益は、前月まで相場変動によるカバーレートの悪化等から低下していた取引高当たり収益性が回復したことから、528百万円と減少幅は前月比6%にとどまりました。また、顧客基盤については、顧客口座数は前月比1,374口座増加の275,538口座と堅調に増加した一方、外国為替取引預り証拠金は、BtoB取引先である金融法人からの預り証拠金の減少等により、前月末比455百万円減少の59,769百万円となりました。なお、このうち、BtoB取引先である金融法人からの預り証拠金は、前月比901百万円減少の11,373百万円であります。

以 上